

# 大津一小だより



令和3年9月16日  
柏市立大津ヶ丘第一小学校  
277-0921 柏市大津ヶ丘 3-50  
電話 04-7192-1110  
Fax 04-7192-1127  
<https://kashiwa.ed.jp/otsu1-e/>

## 一年半ぶりの素顔に出会えて

# No.10



9月中は引き続き短縮日課となりました。午前中は、学校に登校している子どもたちと、家庭から参加している子どもたちが一緒に学ぶハイブリット型の学習を行っています。授業は主に教室の授業を中継するかたちですが、メッセージ機能や付箋機能(Jamboard)、会議機能(meet)等を使い、家庭からも発信する活動もはじまりつつあ

ります。また、午後に行う「オンライン5時間目」では、クイズを解いたり、自分の宝物を紹介したりするところから、操作に慣れていき、実際にオンライン授業もはじめられてきています。

実は、「オンライン5時間目」は、皆マスクをはずして参加することができています。こんなにお互いの素顔を見せて表情を伝えながら話ができるのは、一年半ぶりではないかと感動さえ覚えます。1・2年生ははじめて話す素顔ではないでしょうか。

学校は「学ぶ場」ですが、「つながる場」でもあります。たとえ緊急事態宣言が延長になろうと、休校措置がとられようと、「つながる場」が保障されていることは、子どもたちにとって大切なことです。

全国では、学校のデジタル化がすすまない地域や学校があると聞きます。本校は、その点たいへん恵まれています。まず職員が教育活動に対して熱心であり、新たな取り組みに躊躇しないこと。そして、子どもたちも挑戦意欲を持って取り組んでいること。最後に家庭が環境づくりに協力的であることです。これらが一つでも欠けてしまうと学校のデジタル化は決して進みません。

そもそもなぜ「デジタル化」が必要なのでしょう。それは、子どもたちが生きるこれからの世界は、デジタル化によって「サービスの質」「人間のやるべきこと(仕事等)」「価値観・考え方」が大きく変わるからです。AIに使われるのではなく、AIを利用して新たな価値観を見出していけるようになってほしいと思います。これらを実現するには、子どもだけでなく大人も変わっていかねばなりません。

本校では、オンラインで学習することから、オンラインを活用して創造的な学びを生み出すことをめざして、職員一体となって取り組んでおります。今後とも、ご協力をお願いいたします。



### お知らせとお願い

#### 【端末とその周辺教材について】



◆端末は家庭で充電をする習慣をお願いいたします。1時間目からバッテリー容量がほとんどなくなりはじめる子どもたちがいます。

◆端末とバックは貸与しているものです。1, 2年生のiPadは3年生になる前に新1年生に、3~6年生のクロームブックは卒業前に新3年生が引き継ぎます。万が一不具合があった場合、修理に出しますが2週間~1ヶ月程度期間かかる場合があります。ご家庭でも丁寧に扱うようお願い致します。

また、タッチペンやイヤホンは子どもたち個々の分で卒業まで使用します。壊れてしまった場合は各家庭で購入をお願い致します。学校で配布したのも100円程度の安価なものです。

#### 【感染予防について】



◆本人だけでなく、ご家族の方の体調が良くない場合もお子様の登校は控えて頂いております。ワクチン接種の副反応が疑われる発熱もその対象になります。

◆「本校学校教育のデジタル化について」(9月1日配布・配信)でお知らせしたとおり、デジタル化への対応・感染拡大防止・自宅学習者への学習保障・学校職員の負担軽減のために配布物のデータ化を行っています。学校の配布データは、すくすくメールでお知らせし、学校ウェブサイトで公開しています。サイトの機能上、新着順に並べ替えが必要な場合があります。探しやすくするため、トップページの新着情報にもリンク先をつけました。